

亀井たくま ニュース

発行 亀井たくま 2012年冬の便り号 (通算第15号)
〒260-0042 千葉市中央区椿森3-13-8 TEL/FAX 043-255-8108 携帯090-3694-4173
ホームページは [亀井たくま](#) で検索をお願いします! メール DQG06110@nifty.com



「いじめ対策」「市の魅力・市民意識向上」に全力投球!

皆様、お元気でいらっしゃいますか!平成24年第3回定例議会は、全国的にクローズアップされた「いじめ問題」、千葉市の魅力・市民意識向上に向けて、「ゆるキャラ」「市歌」「市の歴史教育」等の分野について一般質問を行いました。

また、今回の議会では、平成23年度の市の決算について慎重審査を行いました。今後も財政再建に向けて、市議会も頑張っていきたいと思います。

① いじめ問題について(教育委員会)

- Q 過去3か年に千葉市で発生したいじめのうち、金銭の強要、暴行等の重い事案はどれほどあったのか。
- A 生徒間の金銭の強要は毎年4件程度、暴力行為等は10件程度確認している。
- Q いじめには、毅然とした姿勢・取り組みが必要と思う。「いじめ・暴力を絶対に許さない」「学校や先生は児童・生徒を守る」という取り組み・メッセージを児童・生徒に示すべきではないか。
- A 今後も学校・家庭・地域および関係団体と一層連携を図り、地域で見守る体制づくりを推進し、いじめを含めた問題行動に地域全体で取り組みたい。
- Q 千葉市の教育理念である「人間尊重の教育」とは何か。「いじめ・暴力」に対してどのように具現化されているのか。
- A 「子どもたち一人一人がそれぞれ人格を持った人間として尊重され、調和のとれた発達を図れるよう、子どもたちの良さや可能性を大事にする教育」を基調としている。これに基づき、道徳や人権教育、心の教育等を通じて、人権感覚を養うとともに共同社会の一員としての資質を育成し、いじめの防止に努めていく。
- Q いじめ・暴力は絶対に許されないことや各種の救済機関が存在することなど、学校現場で「人権」や「権利」をもっと具体的に教えるべきと考えるが、いかがか。
- A 道徳や人権教育、またあらゆる教育活動を通じて、生命や人権を大切にする態度を育成している。生きることの素晴らしさや喜びを感じられる指導に努め、児童生徒と教師および児童生徒間の人間関係づくりに取り組んでいく。

亀井はこう考える!

昨年度、全国の小中学校で起きたいじめは約7万件であり、本市では小学校337件、中学校306件の合計643件でした。(文科省・緊急調査によれば、今年度は半年ですでに14万件発生)「いじめ」まで行かなくても、多感な時期に人間関係等で悩んだり、苦しい思いをしている子どもたちはたくさんいるはず。1人1人の児童・生徒が心穏やかに楽しく学校生活を過ごせるようにと強く願い、今回の質問をしました。いじめられた児童・生徒の保護を最優先にすべきで、いじめた加害児童・生徒を「出席停止」にする制度の活用や、被害にあった児童・生徒のケアや相談体制のさらなる充実が必要と考えます。

実現へ！「千葉市子ども・若者総合相談センター」に「メール相談受付」導入！

前回6月議会で亀井が質問・提案した「子ども・若者相談窓口」への「メール相談導入」については、「メールによる相談受付」が11月より導入されることとなりました。関係者の皆様のご尽力に感謝申し上げます。今後もさらに使いやすいものなることを望みます。いじめ、不登校、ひきこもり・・・など、子ども・若者・その家族の相談に対応してくれます。

「千葉市子ども・若者総合相談センター」で検索してください。

引き続き電話相談も受けています。 **050-3775-7007(相談無料！)**

② 千葉市の魅力及び千葉市民としての誇りを高める施策について

～千葉市がもっと好きになるための3つの提案！～

(1) 本市のゆるキャラについて(経済農政局・総合政策局)

Q 本市のゆるキャラは誰か。

A それぞれの事業ごとにキャラクターがいる。たとえば動物公園の「風太くん」、花のあふれるまちづくり推進の「ちはなちゃん」、焼却ごみ削減の「へらそうくん」などが挙げられる。(メインキャラは決まっていない)

Q 市としてこれらのゆるキャラを活かして、どのような取り組みを行っているか。また「ゆるキャラ」の効果をどう考えているのか？

A 現在、着ぐるみの活用やグッズの作成等を行っている。啓発・PRしたい事業を視覚的に訴えていくことに役立っていると考え。

Q ゆるキャラのブログ・ツイッターを開設し、市の情報・魅力を発信する等の取り組みをしてはどうか。

A 現在、広報課や集客観光課のツイッターで市の情報・魅力を発信しており、キャラクターの活用は今のところ考えていない。

Q 千葉市のゆるキャラが盛り上がらないのは、「市を代表するゆるキャラ」をきちんと位置づけていないせいと考える。千葉市を盛り上げるためにも、「市を代表するゆるキャラ」があることが望ましいが、そうした位置づけをすることについてどう考えるか。

A 現時点では、市の事業ごとにキャラクターを活用しており、今後も既存のキャラクターを有効に活用していく。

Q 位置づけをしないのならば、今後、市として既存のゆるキャラをどう活用・プロデュースしていくのか。

A 集客イベントなどにおいて、着ぐるみを活用し、本市のイメージアップにつなげていきたいと考える。

亀井はこう考える！ 千葉市のゆるキャラは誰なの！？ メインのゆるキャラの選定を！

全国各地の自治体で「ご当地キャラ」「ゆるキャラ」が活用され、市のPR・宣伝効果や経済効果をあげています。千葉市ではいくつかキャラクターがありますが、残念ながら「市を代表するキャラクター」がきちんと定められていません。そのために「千葉市のゆるキャラ」は商品やグッズもほとんど販売されていなかったり、盛り上がっていません。(千葉県のキャラ「チーバくん」は盛り上がっています)

「市のメインキャラクター」をしっかり位置づけていくべきと提案しましたが、議論は平行線で残念でした。他の自治体では、市民公募と市民投票で市のゆるキャラを決めている自治体もあります。千葉市も市民投票でゆるキャラを選んだり、もっといろいろ工夫してもいいのではないのでしょうか。

千葉市に関係するキャラクターたちです。知っていますか！？



ちはなちゃん(都市局・花のあふれるまちづくりキャラ)



風太くん
(動物公園)



へらそうくん
(環境局・ごみ減量キャラ)



モリ夫くん
(財政局・市税キャラ)



チーバくん
(県のゆるキャラ)

(2) 本市に関する歌について(総務局・市民局)

Q 千葉市には市の歌として「千葉市歌」(昭和4年制定)、イメージソングとして「心の飛行船」(平成4年制定)があるが、それらは現状どのように活用されているか。

A 「市歌」は毎年10月の「市民の日記念式典」等で斉唱し、「心の飛行船」はBGMとして会場に流して活用している。

Q 多くの自治体では、自分のまちの「市歌」を市民が聴けるように音源(CDなど)の販売・貸出しが行われているが、本市ではどのようになっているか。

A 音源の販売は行っていないが、図書館において、「市歌」のカセットテープ、「心の飛行船」のCDの貸し出しを行っている。

Q 「千葉市歌」は市のホームページ・頒布物に歌詞すら載っておらず、市民が聴きたくても聴けない、知りたくても知ることができない現状がある。他の自治体のように市のホームページに歌詞・楽譜を掲載したり、曲が流れるようにすべきと思うがいかがか。

A 市ホームページへの掲載は有効な方法と考えるので、曲や楽譜の掲載を検討していく。(前向きな答弁でした！)

Q 子どもの頃から「市民意識」を高めていくために、「市歌」や「心の飛行船」「千葉市こどもの歌」などを音楽の授業や学校の行事等で取り入れることを求めるが、いかがか。

A 今後はさらに学校行事や音楽の授業等で幅広く歌い親しみ、千葉市民としての意識を高めていく。

Q 子どものみならず、大人にも市民意識、郷土愛、ふるさと意識の向上が必要だ。「市歌」等のさらなる活用を求めるが、今後はどうしていくのか。

A (ホームページの掲載等、)市民が容易に利用できる環境を整備し、地域のイベントで使用するなど、多くの市民が「市歌」等に親しみ、千葉市への愛着を深めてもらえるように努めていく。

亀井はこう考える！—ほとんど歌われていない千葉市歌！みんなで盛り上げていきませんか！—

市の歌「千葉市歌」、イメージソングの「心の飛行船」は、市民の認知度は低く、現在あまり活用されていません。長野県では「信濃の国」という曲が有名ですし、横浜市では、市を挙げて「横浜市歌」(森鷗外作詞)を大切にしており、小学校で子どもたちが習い、式典等で必ず歌われています。そのため、とある調査では横浜市民の43%、横浜育ちの市民では86%が歌えるというデータがあります。多くの政令市では、CDが販売されたり、ホームページで歌詞や曲が掲載され、市民が自分たちの市の歌に親しむ環境にあります。本市ではそのような環境が乏しいため、今回質問・提案をいたしました。図書館へのCD等の音源の整備、市のホームページへの歌詞・楽譜・曲の掲載、式典等での活用などを求めました。

「市歌を歌うこと」はお金もかからず、市を盛り上げることができます！みんなでもっと歌っていきませんか！

(3) 本市の歴史について(教育委員会)

Q 本市の学校教育、たとえば小学校において、いわゆる「郷土愛を育む教育」とはどのように行われているか。

A 学習指導要領で定められた目標を踏まえ、社会や道德の教科等で、千葉市に残る文化財や伝統行事、千葉市の発展に尽くした人々の活躍などを学ぶことで、本市への興味・関心、誇りと愛情を育てている。

Q 本市には「加曾利貝塚」や「亥鼻城」、「大賀ハス」など歴史的な名所や文化があり、郷土の発展に尽力した人物やその物語もある。こうした歴史的な名所・文化や偉人を総合的に学習してもらいたいと考えるが、いかがか。

A 本市独自作成の社会科副読本「わたしたちの千葉市」で布施丹後(丹後堰を開発)、染谷源右衛門(花見川の開発)、大賀一郎(オオガハスを発芽させた)など、郷土の偉人を教材として学習している。また道徳教材「千葉市に生きる」では、石川倉次(日本の点字を発明)や親子三大夏まつりなど、身近な教材を取り上げ、郷土愛を育む学習を進めている。

亀井はこう考える！

千葉市には「加曾利貝塚」「亥鼻城」、「大賀ハス」・・・と歴史的、文化的にも素晴らしい財産があります。また、素晴らしい先人・偉人もいます。本市のこれからを担う子どもたちが「郷土のために頑張る」ためには、「郷土愛」や「ふるさと意識」を持ってもらうことが必要であり、そのためには、小さい頃から市の歴史・文化・伝統を身近に感じてもらうことが必要と考えています。身近な地域のまつりやみこしをはじめとした地域行事への参加・体験の場もたいへん重要と痛感しています。

作曲 弘田龍太郎
作詞 白鳥省吾

千葉市の歌

ナミジ ハルカ ニメグル クロシ オ ユタ
 塔のは なやま 一のまつか せとおく そで

ケークヒラークテンサンノクニポー
 しーがうら一の寄せくるなみにかた

ソノ野ノカガヤタミヤーク見
 りつたうーるない治のひかーしい

ヨ見ヨ見ヨトウトウツンコノブン
 まいまいまはつらつとあたらしきじだ

カノツードーイ リガチバシ
 いにたてーる わがちぼし

知っていますか！千葉市歌！

作曲の弘田龍太郎(1892-1952)は有名な作曲家で「こいのぼり」「浜千鳥」「叱られて」「春よこい」「靴がなる」など有名な童謡を手がけています。校閲の白鳥省吾(1890-1973)も有名な詩人で、市内・県内の多くの学校の校歌を手がけています。ちなみに中央区内では「末広中学校」「寒川小学校」「鶴沢小学校」の校歌を作詞しています。どちらも千葉にゆかりのある人です。

一 浪路遙かに 環る黒潮	二 猪の鼻山の 松風遠く	三 朝霧はれゆく 寒川沖を	四 希望の風に 白帆を揚げて	五 心あわせて 漕ぎゆく如く	六 意気高らかに 吾が千葉市	七 時代に立てる 吾が千葉市	八 語り伝うる 大治のむかし	九 袖師ヶ浦の 寄せくる波に	十 見よ野の輝く都 吾が千葉市	十一 文化の集い 吾が千葉市	十二 房総の野の輝く都 吾が千葉市	十三 豊けく拓く 天産の国	十四 見よ野の輝く都 吾が千葉市	十五 文化の集い 吾が千葉市
--------------------	--------------------	---------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	----------------------	-------------------------	---------------------	------------------------	----------------------

あと9年で千葉市100周年！ 重責を感じつつ精進します！

今年が千葉市が政令指定都市となって20年目の節目の年です。9年後の「2021年」には千葉市誕生(市制施行)から100周年となります。今後、市の玄関口である千葉駅の建て替えや駅周辺の整備が進むとともに、幕張・蘇我地区もさらに発展していきます。100年という記念すべき年に向けて、やはり「ふるさと意識」「郷土愛」の醸成、「市の魅力」「市民意識」の向上ということが必要と感じ、今回の質問をしました。

ふるさと「千葉市」がもっともっとすばらしい都市になるように、私も新たな気持ちで議会活動に邁進してまいります。

市政へのご意見は。

TEL/FAX 043-255-8108 携帯電話 090-3694-4173
 (事務員もおらず、1人で活動しておりますので、留守が多いです。
 携帯電話か留守番電話にメッセージをお願いします！)
 メール dqg06110@nifty.com お手紙も大歓迎です！



亀井たくまのプロフィール

1980年生まれ。椿森出身・在住。32歳。作草部幼稚園、都賀小、椿森中、市立千葉高、早稲田大学政経学部、同大学院公共経営研究科修了。行政書士。防災士。千葉市スポーツ推進委員。院内小スポーツ振興会委員、椿森中青少年育成会委員。ホームヘルパー2級。2007年の市議選は21票差で落選。2011年、5622票を頂戴し当選。
 趣味は昭和時代の懐メロです。(懐メロ談義しませんか！)好きな歌手は灰田勝彦です。

※市議会では、現在「保健消防委員会委員」「防災・危機対策調査特別委員会委員」「千葉市廃棄物等減量推進審議会委員」を任命されています。

市民の皆様と一緒にクリーン・あたたかな市政をめざします！
 ワンコインカンパ(1口500円・複数口大歓迎！)にご協力ください。
 郵便振替口座 00190—7—456984 亀井たくまと亀の歩みの会
 最後までお読みくださいますと、ありがとうございました！